

すずき健雄 政務調査室 東区



市政のことは
お気軽にご相談ください。すずき健雄政務調査室

Tel 065-0011 札幌市東区北11条東3丁目 TEL(011)721-8788 FAX(011)721-8070 http://suzuki-kenyu.jp/

平成30年3月16日(金)発行

札幌市議会議員
鈴木 健雄

市政のことは
お気軽にご相談ください。
すずき健雄政務調査室

平成30年度札幌市予算案の主な事業

| | 予算額 |
|---------|---------------------------------|
| 子育て | 子どもの貧困対策費 |
| | 1100万円 |
| | 石狩管内の高校への通学費の一部助成 |
| | 1億400万円 |
| | 小学5、6年生に算数の少人数教育を導入 |
| | 2億8100万円 |
| | 小学1年生の通院費を助成 |
| | 4億1800万円 |
| 女性の活躍推進 | 就労など女性専用の相談拠点の運営費 |
| | 5800万円 |
| | 私立保育所の保育事業者の補助 |
| | 10億6300万円 |
| 経済・雇用 | 丘珠空港関連調整費 |
| | 3100万円 |
| | 宿泊施設が行う富裕層向け整備費の補助金 |
| | 1億円 |
| | 都心部とモエレ沼公園などの観光地を周遊するバス運行 |
| | 1500万円 |
| | 高齢者向けの体験付就職説明会「シニアワーキングさっぽろ」の開催 |
| | 2400万円 |
| スポーツ | 冬季五輪・パラリンピック招致・調査費 |
| | 1億1100万円 |
| | 札幌ドームの保全改修 |
| | 14億1400万円 |

地域における主な施行予定事業個所

- ☆あざみ公園・工事(北16条東15丁目)
- ☆朱町青い鳥公園・工事(北35条東21丁目)
- ☆元町公園・設計(北22条東19丁目)
- ☆丘珠すずかけ公園・設計(北36条東22丁目)
- ☆北19条そよかぜ公園(外柵改修)、栄町さくら公園(外柵改修)、白鳩公園(外柵改修)、東栄すずらん公園(外柵、休憩施設改修)、北47条杉の子公園(外柵改修)、さかえけやき公園(外柵、休憩施設改修)、丘珠空港緑地(管理施設改修)
- ☆札苗中央公園(遊具、休憩施設改修)
- ☆ひのまる公園(便所改築)
- ☆栄南中(リニューアル改修)
- ☆栄南小(リニューアル改修・給食施設整備)
- ☆美香保中(リニューアル改修)
- ☆栄北小(リニューアル改修)
- ☆札苗中(リニューアル改修)
- ☆札苗緑小(増築)
- ☆栄西小(改築)
- ☆栄中(改築)
- ☆伏古団地Cブロック・建替え(伏古3条3丁目)
- Bブロック・建替え(伏古3条4丁目)
- Aブロック・建替え(伏古6条5丁目)
- ☆光星団地・耐震改修、全面的改善(6号棟)
- ☆美香保団地・耐震改修、全面的改善(7号棟、8号棟)

現在の主な役職

北海道後期高齢者医療広域連合議会議長、札幌市議会觀光議員連盟会長、札幌地方ラジオ体操連盟会長、市議会更生保護事業を支援する協議会会長、市議会党防衛議員連盟副会長、同保育係・看護振興議員連盟各副会長、札幌市調理師団体連合会会长代行、札幌市カーリング協会顧問。自民党議員会経済・観光PT座長、市議会厚生委員会委員、同総合交通調査特別委員会委員、保護司。連続6期当選。

議会・党の経歴

第31代札幌市議会議長、道市議会議長会会長、市議会自民党議員会会長、市議会日韓友好議員連盟会長、札幌・石狩地方議員連絡協議会会長、自民党札連常任顧問(現)

ごあいさつ

日頃より私の活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。昨年4月に、約2年間務めた札幌市議会議長を無事退任いたしました。在任中、多くの皆さまからご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。

平昌五輪が先ごろ閉幕し、選手たちの白熱した戦いに日本中が大きな感動に包まれました。中でも、札幌カーリング協会顧問を務める私としましては、「カーリング女子」の北見の銅メダル獲得は、本当にうれしい結果でした。彼女たちの頑張りが、さらなる競技の普及につながることを願っています。

私たち市議会自民党議員会では、経済活性化、健康増進など、地域を元気にするスポーツ振興に力を入れるとともに、子どもたちに夢を与える2026年冬季五輪・パラリンピックの招致に一丸となつて取り組んでいます。国際会議を開催するためのMICE(マイ

ス施設や都心アクセス道路の整備、丘珠空港の利用促進、外国人観光客インバウンド戦略の推進などと合わせて、国際都市として飛躍するチャンスを逃すことのないよう、活力ある札幌・東区をつくっていきます。

平成30年度予算のポイントは、「子どもの育成支援」「女性の活躍推進」「経済・雇用」などに重点配分されます。「子ども育成支援」では、「生まれ育った環境に左右されることなく子どもが健やかに育つまちへ」という考え方で1720億円を計上し、前年度比で1.1%増えます。「女性活躍推進」では、女性がさまざまな場面で能力を発揮し、地域が活性化する好循環を創出する狙いです。「経済・雇用」では2019年のラグビーワールドカップや2020年の東京五輪・パラリンピックといった国際的なビッグイベントを見据え、「国際大会担当部」を新設したり、国際会議や見本市などMICE(マイズ)のための新施設の建設に向け施設担当課を新設する考えです。

平成30年度札幌市予算
初の1兆円超

経済・福祉・地域を元気に!
夢に向かって確かな躍進

人も街もいきいき、体も心もすこやか

平昌五輪で銅メダルを獲得したカーリング女子。今ほどメジャーではなかった平成8年3月、私は美香保体育館カーリング場設置について予算特別委員会で提案し、平成9年、札幌初の公設カーリング場が誕生しました。現在、札幌カーリング協会顧問である私にとっても、感無量の出来事です。

氷上にストーンを滑らせ円の中心に近いチームが勝つという一見シンプルなルールのカーリングですが、司令塔スキップの冷静な判断力と集中力、そしてブラシを駆使してストーンを導くメンバーとの信頼関係や支え合いがものをいう「絆のスポーツ」です。TVから流れた「そだね~」は、北海道チームである彼女たちの地元への愛の象徴です。

今回の快挙は、子どもから高齢者まで楽しめる生涯スポーツとして、カーリング競技人口を伸ばすきっかけとなると考えています。

スポーツは豊かな心の育成、健康増進、地域活性化につながるものであり、健康都市・札幌としてスポーツ振興を図るとともに、4年後の北京五輪には、札幌を拠点に活動する北海道銀行フォルティウェイブスの皆さんをはじめ、多くの道産子選手が世界に羽ばたいていただくことを願っています。

